

研究課題名：一般住民における心電図右脚ブロックの予後規定因子としての意義の検討

1. 健診受診者生命予後追跡調査事業について

茨城県では、老人保険事業に基づく平成5年度の基本健康診査受診者約10万人を対象に、喫煙、飲酒習慣や健診成績の健康への影響を解析する調査を行っています（健診受診者生命予後追跡調査事業）。その目的は、健診結果や生命予後を調査して、健診成績と生活習慣病の発生や死亡との関連を検討すること、また長期の追跡によって比較的死亡数の少ない疾患の要因や細かな年齢階級別の要因を明らかにすることにより、地域の健康管理上重要な要因を明らかにするとともに、健診の事後指導、健康教育を効率的に進めるための基礎資料を得ることです。

筑波大学医学医療系 循環器内科学は、その共同研究機関となっています。

2. 本研究の概要

これまで一般的には、自覚症状のない右脚ブロックは予後には関連しないと考えられてきました。近年、右室機能の障害が心疾患の予後を規定する因子として知られるようになり、右室が注目されています。

そこで、茨城県で実施した基本健康診査の受診者約10万人を対象に行った健診受診者生命予後追跡調査を元に、一般住民における右室の伝導障害である右脚ブロックと予後との関連を調査する研究を行っています。

以下に健診受診者生命予後追跡調査事業に関わる資料を掲載します。

3. 健診受診者生命予後追跡調査事業に関わる資料

[茨城県立 健康プラザ 調査・研究資料](#)

[疫学研究倫理審査申請書](#)

[研究計画書](#)

[疫学研究倫理審査委員会診査結果通知書](#)

[「茨城県健診受診者生命予後追跡調査」についてのお願い](#)

問い合わせ連絡先

筑波大学 医学医療系

〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1

所属・担当者名：筑波大学 医学医療系 循環器内科学および臨床検査医学（講師 石津智子，クリニカルアシスタント 中澤直美）

電話：029-853-3143（循環器内科医局 対応可能時間 平日 9:00～17:00）

FAX: 029-853-3227